

令和5年度 体育専科教員 授業公開 オリエンテーション

目的

小学校体育専科教員の**授業力等を普及**することにより、小学校における体育科学習の指導方法の一層の充実に資する。

(本日の授業公開が終わったときに、参加して下さった先生方が何か一つでも「自分の体育科授業に生かしてみよう」と思えることがある、ということをおの私の本日のゴールにします。)

本日の日程

13：30～13：45 オリエンテーション（会議室）

14：00～14：45 授業公開（体育館）

14：55～15：40 授業研究会（会議室）

- ・授業者ふり返り
- ・質疑応答
- ・視点をもとに協議

質 問

視点に基づいたご自身の意見

15：40 閉会

公開授業の詳細

単元 ボール運動（ゴール型）教材 バスケットボール

児童 5年3組、4組 57名

本時の目標（全6時間 4時間目）

ボールを持たないときの動きについて、お手本となる児童や動画を見ながら考えたり、タスクゲームに取り組んだりして、ボール保持者と自己の間に守備者が入らないように移動する（**フリーになる**）ことができるようにする（知識及び技能）

授業の視点

視点①

児童数が多い場合の 目標達成に向けた授業マネジメント

視点②

「わかる」「できる」ための指導の在り方

視点①

児童数が多い場合の 目標達成に向けた授業マネジメント

- ◎ 1単位時間の学習指導過程の固定化
 - 体育館に着いてからの児童の動き
(準備運動・準備・基礎練習)
 - 試合に入ってからからの児童の動き
(音楽に合わせた試合進行)

視点②

「わかる」「できる」ための指導の在り方

- ①本時で学ばせたい動き（フリーになる）
に焦点化したタスクゲーム
 - 「フリーになる」以外の動きをできるだけ取り除いたタスクゲームの設定
 - 「フリーになる」必然性が生まれるタスクの設定（時間制限）

視点②

「わかる」「できる」ための指導の在り方

- ②「わかる」ための指導
 - 「できない」児童は、どのように動いていいかが「わからない」
 - 上手にできている児童の動きの全体への広げ方

視点②

「わかる」「できる」ための指導の在り方

③ ICTの活用

- ロイロノートを活用したデジタルワークシート（知識習得に向けて）
- 思考力・判断力・表現力育成の土台づくり（友達とのかかわりの記録カード、動画を見ながらの作戦タイム）

本日の日程

13：30～13：45 オリエンテーション（会議室）

14：00～14：45 授業公開（体育館）

14：55～15：40 授業研究会（会議室）
・授業者ふり返り ・質疑応答
・視点をもとに協議

15：40 閉会